

未納税移出酒類移入明細書提出期限延長承認申請書

2 通 提 出	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 収受印 </div>		整理番号	※							
	令和 年 月 日	申請者 税務署長 殿	(住所) 〒			(電話)					
						局 番					
				(フリガナ) (氏名又は名称及び代表者氏名)							
			(法人番号)			税務署提出用2通のうち1通のみに記載してください。 個人の方は、個人番号の記載は不要です。					
第1項 酒税法第30条の2 第2項 に規定する申告書に同法施行令第34条第1項に規定する書類を添付することができない ので、酒税法第28条第3項第2号の規定により下記のとおり申請します。 記											
移出製造場等の所在地及び名称											
移入製造場等の所在地及び名称											
添付できない理由											
提出予定年月日		令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	
酒類の移出年月日		令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	
移 出 酒 類	品目別等										
	アルコール分		度	度	度	度	度	度	度	度	
	その他の区分										
	数量		1	1	1	1	1	1	1	1	
移出の理由又は目的											
※ 令和 年 月 日 税務署長 ㊟											
酒税法第28条第3項第2号の規定により提出期限を令和 年 月 日と指定し、上記の申請のとおり承認 します。											
※ 税務署処理欄		番号確認		入力日付印			担当者				

未納税移出酒類移入明細書提出期限延長承認申請書（CC1-5420）の記載要領

- 1 この申請書は、未納税移出酒類移入明細書を期限内の納税申告書に添付することができないため、提出期限の延長（納税申告書の提出期限から3か月を経過した日以後に提出することを予定している場合に限る。）を受けようとする場合に使用してください。
- 2 この申請書は、移出した酒類の移出先の異なるごとに2通提出してください。
- 3 「提出予定年月日」欄には、未納税移出酒類移入明細書を提出できる予定年月日を記載してください。
- 4 「酒類の移出年月日」及び「移出酒類」欄には、未納税移出酒類移入明細書を添付できなかった酒類の移出年月日及び品目等を記載してください。
- 5 「移出酒類」の「品目別等」欄には、酒税法第3条第7号から第23号《その他の用語の定義》に規定する品目区分のほか、ウイスキー及びブランデーの原酒であるとき並びに連続式蒸留焼酎と単式蒸留焼酎との混和酒であるときは、それぞれその旨を記載してください。
- 6 「移出酒類」の「その他の区分」欄には、次の事項を記載してください。
 - (1) 酒税法第3条第3号ハの規定に該当するものについては、発泡性を有する旨
 - (2) リキュールのうち、合成清酒の原料とするもので米（米を原料として製造した物品を含む。）を原料としたものについては、その旨
 - (3) 発泡酒については、酒税法第23条第2項第1号、第2号及びそれ以外の別
 - (4) 雑酒のうち、その性状がみりんに類似するものについては、その旨
- 7 アルコール分は、度位未満第2位以下の端数を切り捨てて第1位まで記載してください。
- 8 不要な文字は抹消してください。
- 9 ※印欄は記載しないでください。